

補助金の交付状況に係る調書【令和2年度交付分】

補助金の名称		犬山市危険空き家解体工事費補助金		市の担当部課	都市整備部都市計画課		
				問い合わせ先	0568-44-0331		
補助金の交付を受けた補助事業者の名称		—		代表者名	—		
関係規定	法令	空き家対策の推進に関する特別措置法		条例	—		
	規則等	犬山市補助金等交付規則		要綱	犬山市危険空き家解体工事費補助金交付要綱		
補助事業者の選定方法（公募又は特定団体）		公募により選定		補助開始年度	令和2年度	補助終了年度 令和7年度	
特定団体への補助の理由（公募で選定しない理由）		—					
市が補助金を交付する公益上の必要性（何をどうしたいのか）		危険な空き家は環境、景観、倒壊など様々な要素で周辺の住環境の悪化につながっているため、その危険要素である危険空き家を解体する必要がある。					
補助金の額 （ ）は一般財源の額		平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度実績	令和3年度予算		
		—	—	0円	400,000円		
		—	—	(0円)	(400,000円)		
市の補助金を使って実施した事業の内容		—					
補助金の使途		補助事業者の会計全体の決算額(支出)		—			
		うち補助事業全体の経費		—			
		うち補助対象経費		—			
		補助対象経費の内訳					
補助額の算出方法		補助率、補助額		事業費の4/5			
		補助限度額		20万円			
		精算の有無(変更交付)	無	その理由	事業後の一括支払としている。		
補助金を交付して市が得たメリット(何がどうなったのか)		環境、景観、倒壊など様々な要素で周辺の住環境を悪化させている危険空き家を解体することは、周辺の住環境の改善につながる。					
その他参考事項		解体後の土地について、固定資産税の一部減免制度も併せて実施している。					
		補助事業者の会計全体の余剰額(繰越額)		—			
		うち補助事業全体の余剰額(繰越額)		—			
		補助事業者が補助金とは別に市から委託業務を請け負っているかの有無			—		

※令和2年度の実績に基づき作成しています。